

放射性物質の農産物等への影響調査について（第137報）

平成25年4月26日

埼玉県は、国の協力を得て東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物等への影響調査を実施しています。

今回の調査では、野菜、茶、林産物、畜産物、水産物及び市場流通品について検体を採取し分析を行った結果、全ての検体において基準値を下回りました。

1 野菜の調査結果

採取日：平成25年4月22日、23日

結果判明日：平成25年4月25日

分析機関：一般財団法人 材料科学技術振興財団

一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
ホウレンソウ	川越市	<5.21	<5.60	—
	越谷市	<4.52	<5.97	—
ミブナ	川越市	<4.76	<4.56	—
キャベツ	川越市	<5.07	<4.85	—
	寄居町	<3.91	<5.46	—
ブロッコリー	深谷市	<5.13	<4.52	—
	美里町	<5.00	<5.23	—
	上里町	<5.84	<5.59	—
ネギ	皆野町	<3.41	<5.84	—
キュウリ	鴻巣市	<5.50	<4.44	—
	久喜市	<4.23	<4.97	—
トマト	鴻巣市	<4.17	<4.90	—
カブ	川越市	<4.35	<6.06	—
ポウフウ	川口市	<8.3	<6.9	—
ギョウジャニンニク	皆野町	<7.5	<6.2	—
タラノメ (栽培)	東秩父村	<6.0	<5.9	—
	美里町	<7.2	<7.5	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3.41～8.3Bq/kg）未満であることを示す。

2 茶の調査結果

採取日：平成25年4月22日

結果判明日：平成25年4月23日

分析機関：一般財団法人 日本冷凍食品検査協会 横浜試験センター

品目	生葉 生産地	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
荒茶浸出液 * 飲用状態での検査	狭山市	< 1.0	< 1.0	—
		< 1.0	< 1.0	—
基準値 (飲料水)				10

※ 「< 1.0」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (1.0 Bq/kg) 未満であることを示す。

* 飲用状態での検査

厚生労働省の「食品中の放射性セシウム検査法」に定められたとおり、荒茶又は製茶を30倍量の湯 (90℃) で60秒間浸出させ、40mlの茶こしでろ過した浸出液をゲルマニウム半導体検出器で検査している。

3 林産物の調査結果

採取日：平成25年4月18日、22日

結果判明日：平成25年4月19日、23日

分析機関：一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
原木シイタケ (露地)	秩父市	5.37	10.1	15
	滑川町	22.4	36.3	59
		14.7	27.0	42
	小鹿野町	2.50	6.72	9.2
ワラビ (山採り)	滑川町	< 2.5	< 2.5	—
タラノメ (山採り)	秩父市	6.77	27.7	34
基準値 (一般食品)				100

※ 「< 2.5」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (2.5 Bq/kg) 未満であることを示す。

4 畜産物の調査結果

採取日：平成25年4月12日、16日、22日

結果判明日：平成25年4月17日、23日、25日

分析機関：社団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

品目	ブランド (産地)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
牛肉	彩の夢味牛 (東松山市)	<3.7	<4.4	—
	深谷牛 (深谷市)	<4.2	<4.1	—
	武州和牛 (深谷市)	<4.2	<3.8	—
豚肉	彩の国黒豚 (深谷市)	<4.5	<4.0	—
鶏肉	彩の国地鶏 タマシャモ (深谷市)	<4.5	<4.6	—
鶏卵	彩たまご (熊谷市)	<4.9	<4.8	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.0」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (3.7~4.9Bq/kg)未満であることを示す。

5 水産物の調査結果

採取日：平成25年4月10日、12日、19日

結果判明日：平成25年4月24日、25日

分析機関：一般財団法人 日本食品分析センター

品目	産地 (市町村名)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
コイ (天然)	入間川 (飯能市)	<5.38	<4.15	—
フナ (天然)	びん沼川 (さいたま市、富士見市)	4.85	<5.58	4.9
	新方川 (越谷市)	12.7	19.3	32
ナマズ (天然)	新方川 (越谷市・吉川市)	<5.23	13.3	13
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.00」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (4.15~5.58Bq/kg)未満であることを示す。

6 市場流通品の調査結果

(1) 一般食品（県産農産物等）の調査結果

採取日：平成25年4月24日

結果判明日：平成25年4月25日

分析機関：埼玉県衛生研究所

品目	産地	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
原木シイタケ	秩父市	12	23	35
		10	25	35
	横瀬町	7.9	14	21.9
	皆野町	17	35	52
		13	31	44
基準値 (一般食品)				100

(2) 一般食品（他県産畜産物）の調査結果

採取日：平成25年4月23日

結果判明日：平成25年4月23日

分析機関：埼玉県食肉衛生検査センター

品目	産地	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
豚肉	宮城県 登米市	< 25		—
		< 25		—
	茨城県 坂東市	< 25		—
		< 25		—
基準値 (一般食品)				100

※ NaI（シンチレーションスペクトロメータ）によるスクリーニング分析。

※ 「< 25」とは、検査機器で測定できる検出限界値（25 Bq/kg）未満であることを示す。

(3) 一般食品（加工食品）の調査結果

採取日：平成25年4月23日

結果判明日：平成25年4月23日

分析機関：埼玉県衛生研究所

品目	製造施設 所在地	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
漬物	のらぼう菜	< 5.4	9.9	9.9
	ネギ	< 5.0	< 4.0	—
	大豆	< 3.8	< 4.8	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「< 〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3.8～5.4 Bq/kg）未満であることを示す。

(注) 検査機関では厚生労働省が示した試験法に基づいて検査を実施しておりますが、食品の放射性物質検査の特性上、検出限界値は、検体や検査機器によって異なります。

【問合せ先】

(野菜・茶については)

農林部 農産物安全課
有機・安全生産担当 長嶋・中村
直通 048-830-4057
内線 4057
E-mail: a4070-05@pref.saitama.lg.jp

(林産物については)

農林部 森づくり課
森林技術・林業支援担当 阿曾・阿部
直通 048-830-4325
内線 4325
E-mail: a4300@pref.saitama.lg.jp

(畜産物については)

農林部 畜産安全課
畜産振興担当 丸山・中島
直通 048-830-4194
内線 4194
E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

(水産物については)

農林部 生産振興課
内水面漁場管理委員会・水産担当 飯野・吉田
直通 048-830-4151
内線 4151
E-mail: a4130@pref.saitama.lg.jp

(市場流通品については)

保健医療部 食品安全課
監視・食中毒担当 吉永・渋谷
直通 048-830-3611
内線 3611
E-mail: a3420@pref.saitama.lg.jp